

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金の活用状況について

No.	事業の名称	款	項	目	細目	総事業費 (円)	交付金充当 (円)	事業費	事業目的	結果・効果	担当課
1	自宅療養者等生活支援事業	消防費	消防費	災害対策費	災害対策費	788,737	788,737	消耗品費 日用品等一式(トイレトペーパー、マスク、おむつ、消毒液等) 100,284円 食糧費 食糧品一式(ご飯類、カップ麺、飲料水等) 688,453円 合計 788,737円	新型コロナウイルス感染者又は濃厚接触者の不安や負担の軽減と買い物のための外出による感染拡大の防止を図るために、食糧・日用品等の支援を行い、他者との接触を防ぎ、新型コロナウイルス感染拡大の防止対策に繋げる。	感染者及び濃厚接触者の不安や負担軽減と買い物等外出による感染拡大の防止を図ることができた。	危機管理課
2	避難所等資器材備蓄整備事業	消防費	消防費	災害対策費	災害対策費	11,485,767	11,485,767	消耗品費 消毒液 12缶 52,488円 コードリール 18個 135,828円 ガンリン携行缶 6缶 27,951円 工事請負費 倉庫設置工事3台設置 2,605,900円 庁用器具費 消毒液噴霧スタンド 30台 514,800円 間仕切りテント 160台 1,707,200円 簡易ベット 200台 2,662,000円 機械器具費 換気用ファンキレーター 18台 334,400円 発電機 6台 3,445,200円 合計 11,485,767円	新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、避難所等における人員のソーシャルディスタンス・消毒・24時間換気のための資器材を購入するとともに、当該資器材用倉庫を避難所近傍に整備し、災害発生時における避難所等の環境を改善し、新型コロナウイルス感染拡大の防止を図る。	避難所開設時における感染防止対策用の備品を整備することにより、密を 방지環境を改善することで感染を防止することができた。	危機管理課
3	地域子育て支援拠点屋外遊戯場整備事業	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	地域子育て支援拠点屋外遊戯場整備事業費	1,425,333	1,425,333	工事請負費 人工芝敷設、コーナークッションガード等設置 1,265,000円 消耗品費 BOXツイスター30m 5,258円 結束バンド200mm 327円 結束バンド250mm 437円 のぼりポール 1,311円 水遊びわいわいセット 8,230円 フィギュア8ボール 9,160円 ポップアップビニールテント 9,350円 ハイブリッド透明テーブルクロス 12,980円 ゴルフネット 10,780円 庁用器具費 小物入れワゴン 30,500円 やわらかベンチ(スリム)2台 32,000円 ミスト&噴水セット 20,500円 UVカットシェード 19,500円 合計 1,425,333円	保健センターテラスにおける屋外遊戯ゾーンを整備し、屋外で保育活動できる場所を設けることで、室内拠点と分散化させ、新型コロナウイルスにおける三密やクラスター発生を防止し、地域子育て支援拠点の安定的な事業を継続させる。	保健センターテラスにおける屋外遊戯ゾーンを整備し、屋外で保育活動できる場所を設けることで、室内拠点と分散化させ、新型コロナウイルスにおける三密やクラスター発生を防止し、地域子育て支援拠点の事業を安心・安全に継続することができた。	福祉課
4	議会運営システム導入事業	議会費	議会費	議会費	議会運営事務費	9,350,000	9,350,000	機械器具費 映像システム制御機器 3,520,000円 事務局操作機器 3,740,000円 議場内機器 2,090,000円 合計 9,350,000円	新型コロナウイルス感染症対策として、議場に映像配信設備等を導入し、傍聴希望者の分散化を図る。	映像システムを導入したことで、傍聴希望者との分散化による接触機会の低減を図れ、議員、職員、傍聴人の感染防止に寄与した。	議会事務局

No.	事業の名称	款	項	目	細目	総事業費 (円)	交付金充当 (円)	事業費	事業目的	結果・効果	担当課
5	キャッシュレス決済ポイント還元消費喚起事業	商工費	商工費	商工業振興費	経済活性化支援事業費	21,160,110	21,160,110	印刷製本費 ポスター等印刷 228,360円 負担金 ポイント還元分負担金 20,931,750円 合計 21,160,110円	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、キャッシュレス決済の普及により、村内事業者の非接触型販売による感染リスクの低減を目指す。また、キャッシュレス決済の導入により、村外からの消費の取り込みを行い、村内事業者の売上向上を図る。	キャッシュレス決済が普及し、非接触型販売による感染のリスクを低減することができた。また、想定していた以上の還元額があり、村内での消費喚起の効果は十分であった。	農林商工課
6	応援商品券事業【NO1】(R3年補正分)	商工費	商工費	商工業振興費	経済活性化支援事業費	12,592,348	12,592,348	補助金(商品券) 500円×19,574枚 9,787,000円 通信運搬費 郵送代 1,134,448円 印刷製本費 商品券・ポスター等印刷 1,393,700円 委託料 発送・換金業務 277,200円 合計 12,592,348円	コロナ禍における原油価格・物価高騰等に直面する村民の家計支援及び村内事業者の消費拡大と地域経済の活性化を図るため、村内小売店等で利用できる商品券を1人当たり1万円分を交付する。	村民の消費喚起を促すとともに、村内小売店への利用が高まったことにより、村内経済の活性化につながった。	農林商工課
7	応援商品券事業【NO2】(物価高騰分)	商工費	商工費	商工業振興費	経済活性化支援事業費	36,221,000	36,221,000	補助金(商品券) 500円×72,442 合計 36,221,000円	コロナ禍における原油価格・物価高騰等に直面する村民の家計支援及び村内事業者の消費拡大と地域経済の活性化を図るため、村内小売店等で利用できる商品券を1人当たり1万円分を交付する。	村民の消費喚起を促すとともに、村内小売店への利用が高まったことにより、村内経済の活性化につながった。	農林商工課
8	水道料金減免(基本料金)事業	衛生費	保健衛生費	水道費	水道料金軽減事業費	12,837,715	12,837,715	負担金、補助及び交付金 水道料金軽減事業負担金内訳 基本料×4カ月×7,648件 (口径別に13mm～75mmまで) 合計 12,837,715円	新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格・物価高騰を受け、村民生活や経済活動を支援するため、水道基本料金(官公署施設を除く)を4か月間減免する。(大阪広域水道企業団に負担金として繰り出し、基本料の減免相当額に充当)	水道基本料金を4か月間減免することにより、新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格・物価高騰における村民生活や経済活動を支援できた。	都市整備課
9	セミセルフレジ導入事業	総務費	総務管理費	会計管理費	会計事務費	2,860,000	2,860,000	機器導入費1,430,000円×2台分 合計 2,860,000円	新型コロナウイルス感染症拡大防止として、住民と職員の接触機会を低減するため、セミセルフレジを導入し、税や各種保険料、証明書、手数料等の納付手続きを行う。	新型コロナウイルス感染症拡大防止として、住民と職員の接触機会を低減することができた。また、釣銭の自動計算や精算集計の迅速化により、業務効率を改善することができた。	税務課 住民課
10	公共交通事業者燃料価格高騰対策事業	土木費	土木管理費	土木総務費	地域公共交通事業費	2,495,000	2,495,000	令和3年度村内総走行距離×1kmあたりの燃料価格高騰分 【金剛バス】221,573km × 8.6円 ≒ 1,905,000円(千円未満切り捨て) 【南海バス】68,712km × 8.6円 ≒ 590,000円(千円未満切り捨て) 合計 2,495,000円	コロナ禍の影響を受けた地域公共交通事業者に対し、エネルギー価格高騰の影響を緩和するために村内運行の公共交通バス2事業者に対し、燃料価格の一部を補助することで、村民の日常生活や経済活動を支える公共交通ネットワークを維持・確保する。	村内運行の公共交通バス2事業者に対し燃料価格の一部を補助することで、運賃の値上げに至ることなく、村民の日常生活や経済活動を支える公共交通ネットワークを維持・確保することができた。	都市整備課

No.	事業の名称	款	項	目	細目	総事業費 (円)	交付金充当 (円)	事業費	事業目的	結果・効果	担当課
11	学校給食安心安全事業(学校給食費無償化事業)	教育費	教育総務費	教育振興費	教育振興費	14,455,043	14,455,043	負担金、補助及び交付金 小学校1年(4月) @3,600円×25人×1カ月=90,000円 小学校1年 @4,700円×25人×10カ月=1,175,000円 小学校2～3年 @4,700円×43人×11カ月=2,223,100円 小学校4～6年 @4,800円×92人×11カ月=4,857,600円 中学校1～2年 @5,800円×67人×11カ月=4,274,600円 中学校3年 @5,300円×32人×11カ月=1,865,600円 小計14,485,900円 転出入者及び牛乳停止者分精算、-30,857円 合計 14,455,043円	コロナ禍の、物価高騰による小中学校の保護者の家計負担軽減を目的に、令和4年度の学校給食費を、村立小中学校の児童生徒の負担分すべてを補い、学校給食費の無償化を行う。	村立小中学校の児童生徒分の学校給食費の無償化を実施したことにより、保護者の家計負担を軽減できた。	教育課
12	新型コロナウイルス感染症対策医療事業者応援給付金	衛生費	保健衛生費	予防費	健康増進法関連保健事業費	2,000,000	2,000,000	村内医療機関2か所×1,000,000円 合計 2,000,000円	新型コロナウイルス感染症の感染リスクのもと、診察や治療に携わる村内医療機関に対し、経済的負担の軽減、医療支援体制の確保及び維持を目的に1機関100万円の応援給付金を行う。	対象となる2医療機関に対し応援給付金を交付したことで、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策と、村内の医療機関の経済的負担の軽減を図ることにより、継続的な医療の提供を行う事ができた。	健康課
13	村立保健センター多目的トイレ改修工事	衛生費	保健衛生費	保健衛生総務費	保健センター管理事業費	1,199,000	1,199,000	工事請負費 保健センター多目的トイレ改修工事 材料費480,000円 既設便器撤去処分60,000円 パネル壁切断補修工事170,000円 配管工事100,000円 電気工事70,000円 器具取付60,000円 諸経費150,000円 消費税109,000円 合計 1,199,000円	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、保健センター1階の多目的トイレを手動開閉式トイレから自動開閉式トイレへ改修を行い、接触機会による感染リスク低減を図る。	改修により接触機会を減らし、感染リスク低減を図ることができ、住民が安心して施設を利用できるように環境を整備できた。	健康課
14	栄養指導等配信事業	衛生費	保健衛生費	予防費	健康増進法関連保健事業費	695,800	695,800	消耗品費 LEDライト(2個)9,900円 HDMIケーブル(5本)10,500円 ポータブルDVDドライブ4,400円 USBメモリー(32GB高速タイプ)3,300円 SDHO/SDXCカード2,000円 機械器具費 デジタルカメラ1台89,100円 デジタルビデオカメラ36,300円 マイク&スピーカー27,500円 マグネットスクリーン54,800円 プロジェクター76,800円 HDMI PIP切り替え機14,300円 キャプチャーボード12,700円 ライブプロダクションスイッチャー44,000円 ワイヤレスインカム(3人用)115,500円 映像加工用ノートパソコン(Office、ウィルスバスター、レーザーマウス込み)194,700円 合計 695,800円	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、現在人数を制限して開催している栄養教室の録画配信をリアルタイムで動画配信出来るよう、機器整備を行い、教室との分散化や外出制限中の人にも受講機会を与え、食育や健康増進を図る。	リアルタイムで動画配信が可能となったことにより、栄養教室等開催時、参加者の接触機会の低減や会場の分散化によるハイブリッド型教室の実施等、感染防止に寄与した。	健康課

No.	事業の名称	款	項	目	細目	総事業費 (円)	交付金充当 (円)	事業費	事業目的	結果・効果	担当課
15	マイナンバーカード取得特典応援商品券事業	総務費	戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳事務費	9,332,678	9,332,678	補助金(商品券) 商品券 500円×16,771枚 8,385,500円 需用費 消耗品 35,548円 商品券印刷等 853,160円 役務費 郵送代 19,970円 委託料 業務委託料 38,500円 合計 9,332,678円	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、非接触型行政手続きの基盤となるマイナンバーカードの一層の普及促進を図るため、村内事業所で使用できる商品券(1人当たり3,000円)を対象者に配布する。 対象者 ・令和4年9月30日時点で村の住民基本台帳に記録されており、マイナンバーカードを取得済の人 ・令和4年10月1日から令和5年1月16日の間に、村の住民基本台帳に記録されており、マイナンバーカードを取得された人、または村に転入し且つマイナンバーカードを更新した人。	マイナンバーカード取得者が増加したことにより、非接触型行政手続き(電子申請)を開始する準備が整った。また、村民の消費喚起を促すとともに、村内小売店への利用が高まったことにより、村内経済の活性化にもつながった。	住民課
16	農林業者応援事業	農林水産業費	農業費	農業振興費	農業振興事業費	3,787,425	3,787,425	補助金(商品券) 500円×7,138枚 3,569,000円 印刷製本費 商品券・ポスター等印刷 193,050円 通信運搬費 郵送代 25,375円 合計 3,787,425円	コロナ禍により燃料代等経済的負担を強いられた農林業者に対し、農林業経営の継続支援を図るため、村内で使用できる商品券を事業規模に応じて配布する。 対象者：令和元年から令和3年に1度でも農業収入・山林収入を申告している者	商品券配布により、経営にかかる経済的負担を軽減できた。また、想定を上回る換金率があり、村内農林業経営の継続支援に十分な効果があった。	農林商工課
17	村内法人応援事業	商工費	商工費	商工業振興費	経済活性化支援事業費	4,910,826	4,910,826	補助金(商品券) 500円×8,799枚 4,399,500円 印刷製本費 商品券・ポスター等印刷 450,450円 通信運搬費 郵送代 60,876円 合計 4,910,826円	コロナ禍により燃料代等経済的負担を強いられた村内法人に対し、法人経営の継続支援を図るため、村内で使用できる商品券を事業規模に応じて配布する。 対象者：法人住民税を納付している法人に対し、村内で使用できる商品券を事業者規模に応じて配布する。	商品券配布により、経営にかかる経済的負担を軽減できた。また、想定を上回る換金率であり、村内法人経営の継続支援に十分な効果があった。	農林商工課
18	応援商品券事業【NO3】(重点交付金分)	商工費	商工費	商工業振興費	経済活性化支援事業費	2,003,000	2,003,000	補助金(商品券) 500円×4,006枚 合計 2,003,000円	コロナ禍における原油価格・物価高騰等に直面する村民の家計支援及び村内事業者の消費拡大と地域経済の活性化を図るため、村内小売店等で利用できる商品券を1人当たり1万円分を交付する。	村民の消費喚起を促すとともに、村内小売店への利用が高まったことにより、村内経済の活性化につながった。	農林商工課
						149,599,782	149,599,782				